

国南だより

令和6年度2号

発行：国分寺南部校区コミュニティ協議会
総務広報部会

会長ご挨拶

国分寺南部校区コミュニティ協議会 会長 土井 信幸

新年あけましておめでとうございます。皆様方には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

みなみちゃん



今年は巳年です。巳年は古くから新しい可能性が開ける年として、発展や飛躍が期待されるといわれています。南部校区コミュニティ協議会でも、引き続き皆様方とともに様々な地域活動を通して、少しずつ発展・飛躍できるよう頑張ってお参りたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとって心身ともに健康で、幸多き年となりますようお祈り申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

南部校区
ロゴマーク

用水路等清掃のお知らせ

国分寺南部地区衛生組合

毎年2月に実施している用水路等の清掃を本年も下記の要領にて実施します。

1. 清掃により出たゴミ等は「可燃」・「不燃」ごとに分類して所定のシールを貼って定期収集日にゴミステーションに出してください。
2. ゴミ袋・シールは南部コミュニティセンターまで取りにおいでください。
3. 粗大ゴミは個別対応となります。
お問い合わせは、国分寺南部コミュニティセンターまでお願いします。
4. 悪天候による中止等は、各衛生組合長・自治会長により判断してください。
自治会に加入していない方は、個々に判断してください。



※ 地域の清掃は自治会に加入・未加入を問わず、国分寺南部校区にお住まいの皆様のご協力をお願いします！

国分寺南部校区合同防災訓練

近い将来、高い確率で起こると予想されている南海トラフ巨大地震。「私たちの地域は私たちが守る」という心構えのもと、今年の防災訓練が南部小学校と合同で実施されました。

避難所運営マニュアルをもとに、体育館で避難所受付訓練を行い、6年生の児童が入り口で検温や避難者カードの記入をしました。

自分たちも地域の一員として貢献したい、という気持ちを高めたようです。水消火訓練やバケツリレー、煙避難体験や起震車体験などの訓練を通して、地域の方々と児童・保護者が**自助・共助の大切さ**を学んだ一日となりました。



小学生の農業体験

みんなで稲刈り

小学5年生の児童が6月に田植えをした、もち米の稲刈りをしました。地域の方に鎌の使い方を教わりながら稲を刈り、今年はコンバインでの脱穀も体験しました。

子どもたちは、田植え・稲刈り・脱穀の体験を通して、農業の大切さや大変さを学びました。

みんなで餅つき

また、このもち米で「国分寺南部小学校」、「国分寺南部保育所」、「みのり保育園」で地域の人たちと児童・園児と一緒に餅つきをしました。自分たちが育てたもち米を食べることは、子どもたちにとって感慨深い体験となったことでしょう。各園での餅つきは、園児たちの歓声でにぎわいました。

なお、1月には「国分寺南部幼稚園」、「らく楽国分寺保育園」でも行う予定です。



稲刈り



みのり保育園



南部小学校



南部保育所

お問い合わせは南部コミュニティセンターまで

☎087-874-1116

ななな知っとる?!

町の歴史を知ろう!!

国分寺町南部地域の神社にまつわるお話です。ずっと住んでいても、知らない事が沢山あります。今回は地域の神社にまつわる逸話をご紹介します。皆さんはどの神社の氏子かご存じですか? ご協力いただいたのは、春日神社の中尾宮司様です。ありがとうございました。

春日神社



祭神

武甕槌命	カケミカツチノミコト
斎主命	イワイヌシノミコト
兒屋根命	コヤネノミコト
姫大神	ヒメオオカミ



延享4年(1747年)の文献には、第52代嵯峨天皇が弘仁年間(810年~824年)に現在の国分寺町新名地区の氏神として勧請したとされる。もともと野揺にあったが、天正11年(1583年)の戦で焼失した後現在地に移された。野揺には「焼宮」や「神庭」などの地名が残っており、その歴史が伺える。

春日神社は奈良の春日大社を総本山として、全国に1000社以上、国分寺町内でも3社ある。藤原氏の始祖は「兒屋根命」であり藤原氏の氏神となるのが春日大社を祖とする全国の春日神社であり、藤原氏の隆盛をうかがい知ることができる。また神仏習合時代を象徴する神社でもあり、世界と比較しても圧倒的な宗教観を持つ日本人の根幹がよく顕れている。

宇佐八幡神社



祭神

應人天皇	オウジンテンノウ
仲哀天皇	チュウアイテンノウ
神功皇后	ジングウクウゴウ
玉依姫命	タマヨリヒメノミコト



天安年間(857年~859年)に大分県宇佐市にある「宇佐八幡宮」の分霊を迎えて国分寺町柏原地区の産土神として鷲の山に奉還された。寛文年間(1661年~1673年)に高松藩主松平頼重が、宇佐八幡神社の社領地内に「鷲峯寺」を再建することになり、延宝4年(1676年)には諸堂を造営するなど、非常に隆盛となった際、氏子からの申し出により、宇佐八幡神社だけを現在地に遷座することになった。

「柏原」の地名は、第12代景行天皇の14男である「讚留靈公」が、県内の視察に訪れた際、『古帝(神武天皇)が開いた奈良の檀原(檀原神宮)に準えて柏原と名乗れ』とされた所以である。

北宮神社 (宇佐八幡神社 境内外末社)



祭神

天御中主命	アメノミナカヌシノミコト
哭澤女命	ナキサワメノミコト

寛政4年(1792年)の記録には、第12代景行天皇の14男である「諸留靈行」が県内の視察に訪れた際、『古帝(神武天皇)が開いた奈良の檀原に準えて柏原と名乗れ』とあり、その後について『鷲尾山(現在の鷲の山)に城を築き、城主には内膳大夫を置き、古帝の守護神である天御中主命・哭澤女命を勧請して北宮大明神と崇め奉る』との記述がみられ、宇佐八幡神社を勧請する前から北宮神社はあり、柏原地区の氏神として信仰されていたと思われる。

日抱神社



祭神

手力雄命	タヂカラオノミコト
兒屋根命	コヤネノミコト
太玉命	フトダマノミコト
鈿女命	ウズメノミコト
石凝姥命	イシコリドメノミコト
玉屋命	タマノヤノミコト



寛永8年(1631年)に阿波國逢坂(現在の徳島県板野郡周辺)から、福家七郎右衛門高宣が布猪谷(現在の楠井谷・宮殿にある古宮)に移して、現在の福家地区の氏神として祭ったと伝わる。そもそも宮殿には地元民が本津川に流れていたご神体と三叉鉾を笊(イカキ・竹で編んだザル)で掬い上げこれを祭った『伊賀幾大明神(イカキダイミョウジン)』があった。福家地区で「笊で火を焼くな」と言い伝えられているのは、この逸話による。享保4年(1720年)福家資季が現在地である土高山(堂山)に奉還した。

古事記における神話の中で、岩戸神話が有名であるが、岩戸の前で行った神事が神楽として現在まで受け継がれている。当神社の御祭神はその神楽で中心となった神様ばかりであり、すなわち、神楽で使われた道具を作ったり、祝詞を奏上したり、岩戸を推し開いた神様が祭られている。

北宮神社 (日抱神社 境内外末社)



祭神

岡象女神	ミズハノメノカミ
手力雄命	タヂカラオノミコト

寛政4年(1792年)の文献に、「楠井谷ノ清水アリテ、ソノ傍ラニ楠ノ木ノ株アリ・・・ソノ所ニ岡象女神ヲ勧請シ北宮明神ト崇メ奉ルナリ」と見ることができる。

これは宮本武蔵の『五輪書』のように五行思想が強く反映されていると考えられ、「北」には水に関係する神様が祭られることが多い傾向がある。つまり、日抱神社の北方に「ミズハノメノカミ」を祭り、特に香川県は水に悩まされてきたので大切に扱われてきたと推察される。

南部校区敬老会

9月16日(月)敬老の日に、高松国分寺ホールにて、南部校区の敬老会が執り行われました。みのり保育園の園児たちによる歌や遊戯に、参加した方々から盛大な拍手が送られていました。また、校区の各団体の方々からのお祝い演舞や楽器演奏など、地域総出で、会場はお祝いムードに包まれていました。

今年の敬老会の対象者は、男性816人、女性1,027人、合計1,843人でした。



共助の基盤づくり事業

夕涼み会

9月7日(土)春日神社の境内にて、地域の人たちとのふれあいを深めることを目的として「夕涼み会」を開催しました。参加者は、縁日やおカラナ、フルート&ギターの演奏などで癒されながら、「夕涼み会」を満喫していました。



フライングディスク大会

11月4日(月)幼児から高齢者まで、幅広い世代が参加し南部小学校体育館において、「第2回フライングディスク大会」を開催しました。参加者は、和気あいあいと、少しでも多くのディスクのゴール通過を目指して、一生懸命に投げていました。



※共助の基盤づくり事業とは
地域において、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる「共生社会の実現」を目指していく事を目的とした補助金事業です。

シニアクラブ研修旅行

11月13日、シニアクラブ連合会では恒例の研修旅行に行きました。

今回は紅葉で有名な紀州高野山の別格本山として建立された、広島県の世羅・今高野山の参拝と、世羅町で名物の「松きのこ」を使った料理を堪能する旅で、57名の会員が早朝よりバス2台に分乗し参加しました。

今高野山の紅葉はまだまだでしたが、昼食の世羅町で人工栽培されている「松きのこ」と「松なめこ」料理に舌鼓を打ちました。

帰路、栽培しているきのこ園を見学し、きのこに対する認識を新たにしたり、有意義な一日でした。



南部地区地域安全推進委員協議会

11月26日に、校区内のため池・河川等30か所余の危険個所の点検見廻りを実施しました。併せて「危険防止啓発立て看板」の補修と清掃もしました。

子どもたちをはじめ、地域の皆さんの安全の一助になればと願っています。



ボランティア協会

令和6年8月25日(土)国分寺会館にて「ボランティアフェスティバルin国分寺」を開催し、大勢の方にご来場頂きました。

特にフェスティバルでは、今回初めて実施した「くじ」は大盛況でした。次回も色々な行事を計画していますので、楽しみにしてください!

また、一緒に活動していただける方も大募集中です!!

ボランティア講演会(予定)
健康な身体を保つために

日時:令和7年6月28日(土)
場所:国分寺会館2階大会議室
講師:鶴川裕司氏

こくぶ脳外科デイケアセンター



食生活改善推進協議会

今年度は野菜たっぷり生活講座、「キャベツ丸ごと使い切り・プロの先生をお迎えしての魚料理」、「親子で楽しくおにぎらず」を作りました。今後は、男性料理教室や親子クッキング教室を予定しています。

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンにバランスの良い食生活を心がけましょう。

私たちヘルスメイトと一緒に活動していただける方も募集中です。大勢の方のご参加をお待ちしています。



婦人会の中学生とのクリーン作戦

婦人会の一大イベントである「中学生とのクリーン作戦」を、今年度は8月2日(金)に実施しました。

早朝7時、中学生をはじめ地域のボランティアの方々、総勢221名が国分寺会館に集合し、6コースに分かれてゴミ収集等を行いました。事故もケガもなく、国分寺町を美しくすることができました。

コミュニティ協議会をはじめ、各団体の方々のご協力、本当にありがとうございました。



南部校区大運動会

～大人も楽しめる運動会～

11月17日(日)南部小学校運動場において、南部校区大運動会を開催しました。天候にも恵まれ、約270名(スタッフ含む)が参加し、パン食い競争や借り物競争、各種リレー競争など10種目の競技に元気いっぱい取り組み、家族や友人同士で楽しく過ごすことができました。子どもたちのはじける笑顔が特に印象的だった今回の運動会は、大盛況のうちに終わることができました。



国分寺町文化祭

大勢の方々のご来場、ありがとうございました。

11月9日～10日の国分寺町文化祭は、高松国分寺ホールにて、約2,000人以上の来場者を迎え、盛大に開かれました。ホール内には子どもから高齢者までの作品が展示され、大勢の家族連れでにぎわっていました。

また、ホールステージでは29の団体・グループの歌や踊り、また楽器演奏などの芸能発表もあり、盛り上がりしました。国分寺会館でも子どもたちの作品が会場狭しと展示されており、また、吹き矢の体験コーナーでは子どもだけでなく大人も果敢にチャレンジするなど楽しんでいました。屋外では菊愛好家の方たちが育てた大菊・小菊・盆栽菊が展示され、文化祭を鮮やかに彩っていました。獅子舞やバザーもあり、文化の秋、食欲の秋にふさわしい大盛況の文化祭でした。なお、令和7年度の文化祭は11月8日～9日の予定です。



第43回勝賀ブロックスポーツ大会

11月24日(日)高松市西部運動センターにてスポーツ大会が開催されました。今回も国分寺体育協会チームは好戦しました。結果は以下の通りです。

男女混合ソフトバレーボール	国分寺南部	優勝
さわやかレディースバレーボール	国分寺南部	準優勝
グラウンドゴルフ	国分寺北部	優勝



自治会辞めないで！！ 自治会に入ろう！！



令和5年度末で、国分寺南部校区では脱退された自治会が5団体あり、現在の自治会数は169となってしまい、加入率は56.6%となりました。

もしかしたら、明日起こるかもしれない南海トラフ巨大地震。万が一の災害に備えてご近所同士で支えあえるのが自治会です。地域との絆を保つ大切な組織です。

自治会に加入するメリットって無いように感じますが、もしもの時の安否確認や、避難誘導など、助け合いが必要な時にきっと役に立ちます。

地域の清掃など、高齢のためできないからとか、かえって迷惑をかけるかもと心配せずに、それぞれの地域で昔のように支えあっていくための大切なツールとして、自治会という組織をみんなで守っていきましょう。

文化祭で自治会加入促進チラシを配布しました。



わが家のペットちゃん

2025は巳年ですわ

苦手な方はごめんなさい



南部小学校のおさかなさん
大石校長先生が餌をあげに行くところみんなが寄ってくるそうです



ヴィンスちゃん

ボールパイソン
とても臆病で可愛いです
ゼットイにかみません



どこが頭かわるかな～？！

訪問先の水族館で飼育されていた青大将くん

国分寺南部幼稚園

～たのしい発表会だより～

令和6年12月4日に南部幼稚園では、かわいい園児たちの発表会が行われました。今年度は全園児同日開催となり、沢山の保護者の方々や来賓をお招きして、会場は満席状態でした。

3歳児の年少さんは、歌と楽器を使った音遊び。

4歳児の年中さんは、お友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり楽器演奏したり。

5歳児の年長さんは、みんなで一つの目的に向かってやり遂げる充実感を味わうことを目標に、歌に演奏に頑張りました。

お遊戯では年少さんの「フルーツポンチ」、年中さんは劇遊び「くれよんのくろくん」、年長さんの創作劇「ふわりいだいすき～みんなでちからをあわせるだいぼうけん～」と、元気いっぱいの演技で会場を魅了しました。



国分寺町冬の祭り

令和7年1月19日(日)

国分寺橋ノ丘総合運動公園 (B&G)

今年は雪
ありますように...



主催：国分寺町まつり協議会
問合せ先：087-874-7050

編集後記

令和6年度は、コロナ前の日常が戻り、町内における様々な行事が再開され、活気を取り戻した年であったように思います。今年は世界で起きている戦争・紛争が一日も早く終結し、平和な暮らしが戻ることを祈ります。校区の皆様におかれましても、健やかで幸多い年となりますようお祈りいたします。

また、国南だよりでは皆様に町内の色々な活動や、地域の情報などをお伝えし、もっともっと国分寺町に関心を持ち、大好きになってもらえるよう工夫をしています。こんな情報・あんな情報がありましたら、是非お知らせください。

国分寺南部校区コミュニティ協議会
総務広報部会

- 部長 川上美佐子
- 部員 兎子尾 進
- 部員 鷹尾 悦子
- 部員 小松 由美

お問い合わせは南部コミュニティセンターまで ☎087-874-1116